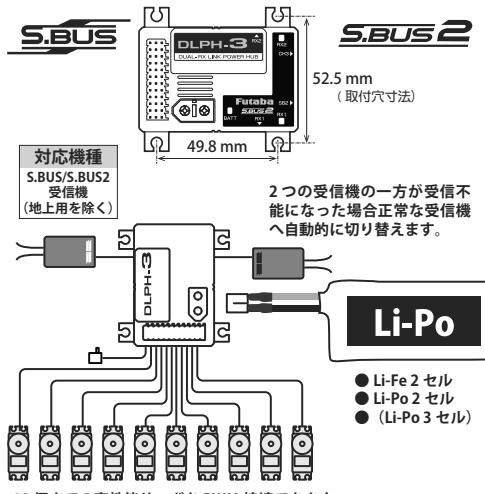


デュアル RX リンクパワー HUB DLPH-3

取扱説明書



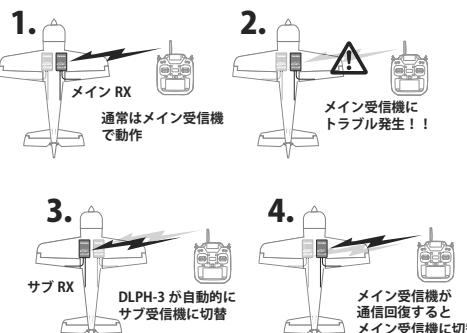
10個までの高性能サーボを PWM 接続できます。

受信機接続と比較して受信機バッテリーからサーボへの電力損失が少なくなります。

※バッテリー残量が 40 ~ 30%以下の場合は、
安全のため受信機電源は ON しません。

機能

機体に搭載した 2 つの S.BUS 受信機のうちメイン受信機 (Rx1) の受信状態が悪化した場合に自動的にサブ受信機 (Rx2) に切り替えるシステムです。より安全に飛行を楽しむことができます。



受信機 1 個で使用する場合のシングルレシーバーモード、GYA ジャイロとの組み合わせで使用する飛行機用ジャイロモードが選択できます。

このたびはデュアル RX リンクパワー HUB DLPH-3 をお買い上げいただきありがとうございます。本説明書をよく読んで正しい使い方により末永くお楽しみください。

< DLPH-3 仕様 >

用途: 2 受信機切替機 FET(定格): 時常 60A
サイズ: 43.6 x 66.0 x 19.3 mm 重量: 34.6 g
動作電圧: 6.4 ~ 13.0 V
付属品: ●スイッチ ●フランジダンパー ●ハトメ ●木ねじ
●受信機接続コード x 3 (1 本は飛行機用ジャイロモード時に使用)

受信機のリンク

- 接続図例のように 2 つの受信機を機体に搭載します。
- 送信機のデュアルレシーバー機能を使用して 2 つの受信機をリンクします。
デュアルレシーバー機能のないシステムの場合はそれぞれの受信機を順にリンクします。

送信機をリンクモードへ

(FASTest 26/18CH の場合) デュアルを選択してプライマリーのリンク



メイン受信機に電源を入れてリンク



サブ受信機に電源を入れてリンク

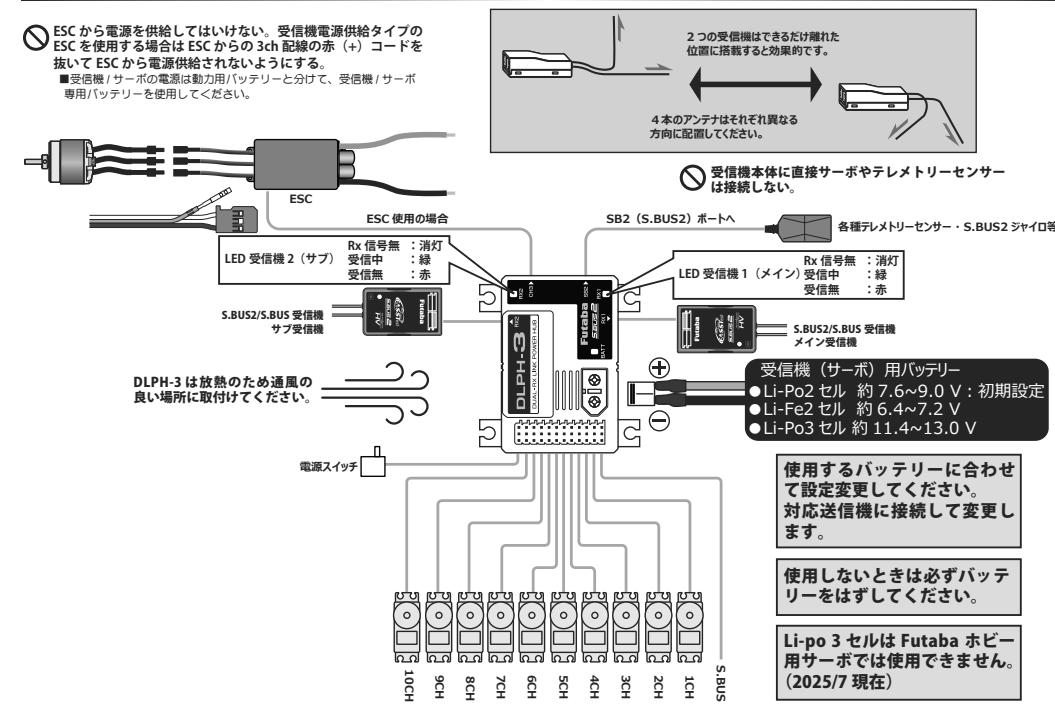
※デュアルレシーバー機能使用時はメイン受信機のみテレメトリー機能を使用できます。サブ受信機に切り替わった場合はテレメトリー表示が無効です。
デュアルレシーバーモード以外のシステムではテレメトリーを INH (無効) してください。

注意事項

△ 警告

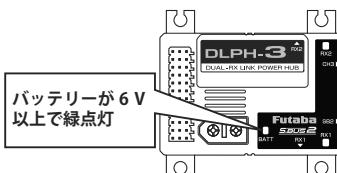
- コネクターの極性に注意する。
 - 飛行中にコネクターが抜けると、大変危険です。
- 燃料や水分がかかるない位置に取り付ける。
 - 本製品には電子部品が使用されています。水分、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。
- 配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく多少余裕があるようにする。
 - ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により配線切れやコネクターが抜け、動作不良の恐れがあります。
- 必ず 2 つの受信機と使用する送信機でリンクする。(シングルレシーバーモードを除く)
 - 2 つの受信機がリンクされていないと動作しません。(起動後は片側のリンクが外れて一方は正常動作を続けます)
- Futaba S.BUS/S.BUS2 システムのセットで使用する。
 - Futaba S.BUS/S.BUS2 システム以外では使用できません。
- ESC から受信機電源を供給してはいけない。受信機電源供給タイプの ESC を使用する場合は ESC からの 3ch 配線の赤 (+) コードを抜いて ESC から電源供給されないようにする。
 - 受信機 / サーボの電源は動力用バッテリーと分けて、受信機 / サーボ専用バッテリーを使用してください。
- 受信機本体に直接サーボやテレメトリーセンサーは接続しない。
 - 大電流が DLPH-3 の RX ポートに流れで破壊する危険性があります。
- 使用するサーボの使用可能電圧範囲を超えて大電圧を接続してはいけない。
 - 発煙・発火・破損の危険性があります。
- 瞬間 60 A を超えては使用しない。
 - 参考: 使用ユーザー、フライトスタイルにより異なりますが、HPS サーボ 10 個でのアクロフライトを確認済みです。
- 組立後は必ず動作検査を行う。
 - 検査が終わるまでは飛行させないでください。
- フライト前に正常動作中の DLPH-3 からメイン受信機の配線を抜きサブ受信機だけでもコントロールできるかを確認する。(シングルレシーバーモードを除く)
 - DLPH-3 が切替動作をするかの確認です。
- ラジコン模型以外には、使用しない。

接続例と使用方法



バッテリー LED

接続されたバッテリーの状態を示します。
電圧が 6V 以下になると消灯します。



バッテリー F/S

- バッテリー F/S が設定できる受信機のバッテリー F/S 電圧は 4.8V 以下もしくは OFF にしてください。

バッテリー F/S が設定できる受信機の場合、DLPH-3 からの出力電圧が 5V ので、バッテリー F/S を 5V 以上に設定すると常時バッテリー F/S が作動してしまいます。

F/S

- RX1 (メイン受信機) および RX2 (サブ受信機) が受信不能時、F/S データは RX1 (メイン受信機) の出力が優先されます。

テレメトリー機能 (電圧表示)

使用する送信機とメイン受信機で受信機 / バッテリー電圧をテレメトリー表示することができます。送信機にテレメトリー表示される通常の受信機バッテリー電圧は一定数値 (約 5V) の表示になりますので、「テレメトリー電圧計」の「バッテリー」で電圧を監視してください。ただし、サブ受信機に切り替わった場合は電圧表示されません。

DLPH-3 は、連続する 2 つのスロットを使用します。初期設定で開始スロットは 6 に設定されています。それ以外で使用する場合開始スロットとして割り当てる場合は、下記の番号となります。

1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30.

送信機と DLPH-3 の SB2 ポートを接続するとセンサー登録などができます。(DLPH-3 へバッテリーを接続して電源供給が必要) スロット No. の変更や表示方法、アラームの設定などはテレメトリー対応送信機の説明書をご参照ください。

修理・アフターサービス、プロポに関するお問い合わせは弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ

■双葉電子工業(株) ラジコンカスタマーサービス

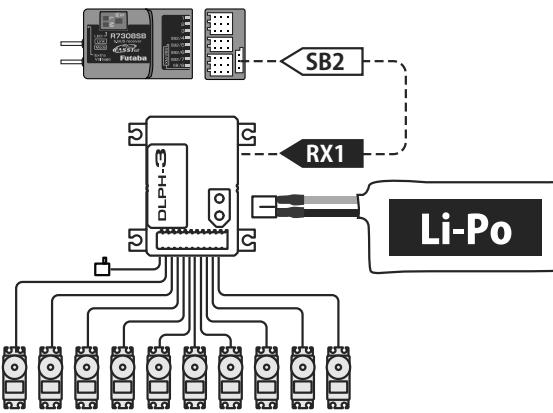
〒299-4395 千葉県長生郡長生村大字 1080

TEL.(0475)32-4395

各用途の接続例

シングルレシーバー

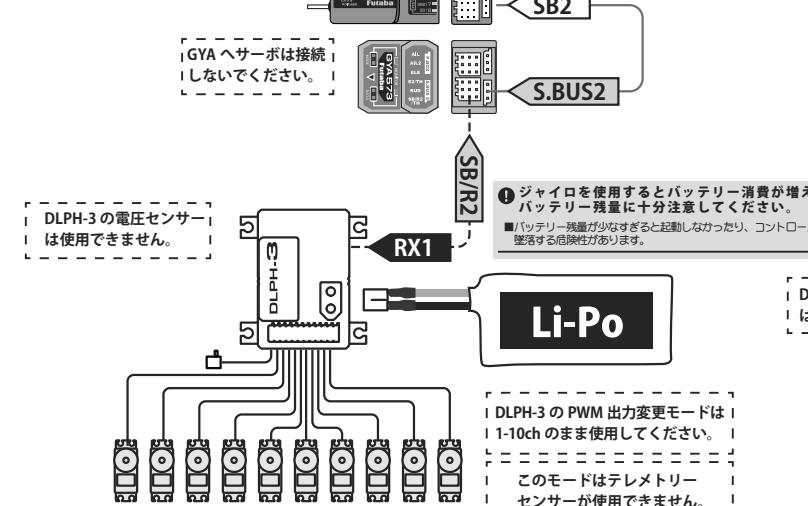
★★ シングルレシーバーモード
DLPH-3を対応送信機のS.I/Fコネクターに接続してモード変更してください。



受信機を1個を使用する例です。デュアルRX機能は可動しないので万一の受信のトラブルには対応しません。

シングルレシーバー+GYA飛行機用ジャイロ

★★ シングルレシーバーモード
DLPH-3を対応送信機のS.I/Fコネクターに接続してモード変更してください。



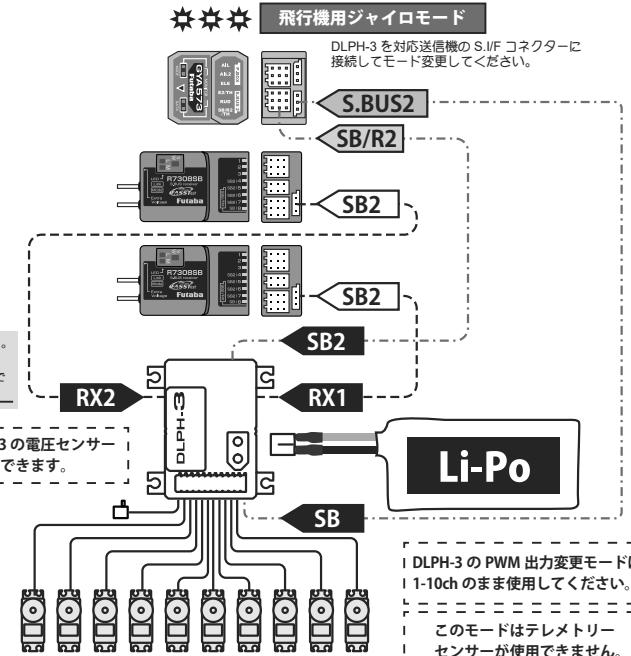
受信機を1個を使用してGYA飛行機用ジャイロを使用する例です。デュアルRX機能は可動しないので万一の受信のトラブルには対応しません。

デュアルレシーバー+GYA飛行機用ジャイロ

※飛行機用ジャイロモード使用時はサーボ出力のCH(エレコン/エレベーター/ラダー等)は1-10chに設定してください。詳細は飛行機用ジャイロのマニュアルを参照ください。

※ GYA の SB/R2 の出力切替は GYA の取扱説明書を参照ください。(SB で使用)

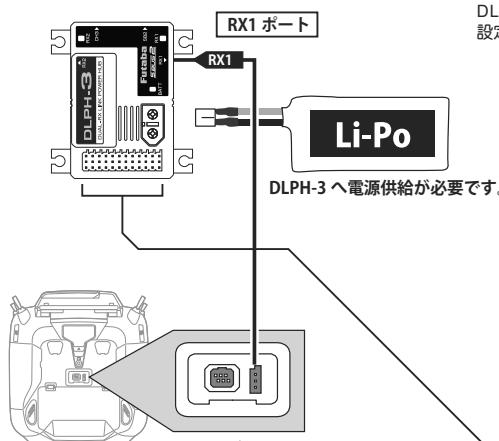
※ GYA553 を使用する場合は FASSTest 26CH が使用できません。



受信機を2つ使用して、GYA飛行機用ジャイロを使用する例です。バッテリートラブルに対応します。デュアルRX機能が可動し万一の受信のトラブルに対応します。

DLPH-3 のモード変更

DLPH-3 のモード変更は対応送信機のS.I/Fコネクターに接続して行います。設定方法は対応送信機のアップデートマニュアルに記載されます。



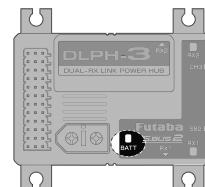
対応送信機で変更できる機能

- ①バッテリーの種類
 - Li-Po 2セル (初期設定)
 - Li-Fe 2セル
 - Li-Po 3セル
- ②設定モードの変更
 - デュアルRXモード (初期設定)
 - シングルレシーバーモード
 - 飛行機用ジャイロモード
- ③PWM出力変更モード
 - 1-10ch (初期設定)
 - 11-20ch
 - 21-24ch

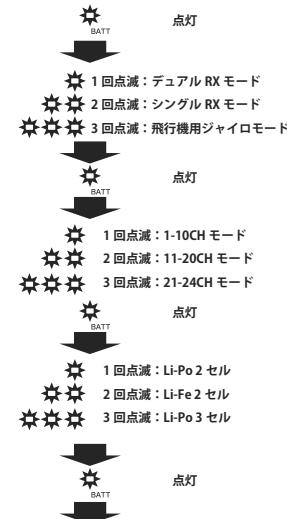
このPWMポートを1-10CH (初期設定)から11-20CH, 21-24CHへ変更できます。
シングルレシーバー+GYA飛行機用ジャイロ時または飛行機用ジャイロモード使用時は1-10chのまま使用してください。

対応送信機
該当アップデートに対応したもの

起動時のバッテリーLED表示



起動時のバッテリーLED表示でDLPH-3の現在の状態をお知らせします。



この間は、バッテリーの電圧にかかわらずLEDが点灯します。
バッテリーの監視はこの後のLED表示で判断してください。

バッテリーLED

起動時の点灯が終わるとバッテリーLEDが点灯します。
6Vになると消灯します。